

ことにはあると思えます。実際今日の土砂災害
 のでしゆうが。危険な状態になつていたことを知らなかつた
 事を知りませんでした。私の身も危険にさら
 された。しかし、私は大雨洪水警報が出されていた
 生じたのです。その時は大雨洪水警報が県か
 ら出されていのです。今年もまた同じようになるところで土砂災害が
 死傷者が出る事はありませんでした。そして、幸い大規模なものではな
 らず、実際に北本市では土砂災害が発生し、J
 R小海線で野辺山駅から小淵沢駅の区間が不
 通となりました。幸い大規模なものではなく
 2022年8月24日、私が住んでいる北
 本市で大雨が降りました。1時間で100m
 mを超えような猛烈な雨で土砂災害が引き
 起こされる可能性が非常に高まつていたので
 土砂災害が引
 岡家 おかげさ 志歩 しほ
 甲陵中学校二年

ではハザードエリア内で発生していったため、十分に自分が身を守る行動をとる事も出来たと思えます。国では少しでも災害による被害を抑えるためにこのような情報を私たちに知らせてくれています。その情報を受け取りはすの私たちが何も知らないのはじの中であつた大丈夫だろうと思つていたからだと思えます。もし、本当に雨が降つていた時点では危険に思つていたの存ら警報もハザードエリアの間も知つていたはずですが。私には土砂災害が実際に起こる前まで二、三で見える程度でした。そのため自分の身の回りで起るなど想像もしていませんでした。初めて自分の身の回りで起るとにより、土砂災害の危険さや、土砂災害が起る身の回りの影響というものを知らず、今でも自分の身の回りで土砂災害が起る事はな

いだろうと思つていたり人もいたりはずです。しかし、今の時点では災害がいつ起こるかを正確に知る事はできません。だから、この

そ少しでも自分の身を守る行動をする事が大切なのではないかと改めて感じました。また私たちが土砂災害についてもっと深く知ること、被害が少しでも減るのではありませんかと考えました。

そこで私は最近よく身の回りでおこる土砂災害について少し調べてみました。

その問題の一つとして森林伐採との関係があまりみだいです。森林伐採と土砂災害には何の関係があるのだろうか？と疑問に思う人もいます。

そのではないでしょうか。

そもそも土砂崩れとは、斜面の表層の土砂や岩盤が地中にある面を境にして滑り落ちる現象の事を言います。

大雨や地震により地層の表層が断ち切られて土砂崩れが発生するのです。

そして、樹木の細根にはすべり面を固定する働きがあります。また、降水時には水分を

吸収し地表流の発生を抑える働きもあります。つまり、森林伐採により樹木が減少したら

はなにかと思えます。

する事はとても大切な事です。しかし、私たちが対策をするだけでは今後とも工砂災害による被害は大きくなっていくのでは無いでしょうか。しかし、このような問題が簡単に解決する事ができません。だからこそ、国全体でこの問題の解決の糸口を見つけていきたいです。そうする事で私たちが、よりよい未来を迎える事ができるのでは